

〇〇さん

はじめまして。いるかMBAの大沢あまねです。
通信添削コースにお申込みいただきありがとうございます。
これから〇〇さんの漫画づくりのお手伝いと、アドバイスをさせていただきます。
一緒に楽しく漫画を作っていきましょう！

今回のメールでは私の自己紹介と、〇〇さんがどんな漫画を描いていきたいかの質問をさせていただきます。
まずは自己紹介から。

大沢あまね。30代の女性です。
子どものころからお話を考えたり絵を描くことが好きで、小学校の頃から大学ノートにコマを割って、漫画を描くようになりました。
出版社に自分の描いた漫画を持ち込んで、デビューしたのは26歳の頃です。
そこからブランクを含め6年ほど商業誌で漫画を描いていました。
掲載誌などはいるかMBAのHPにある通りです。
好きな漫画家は西炯子。
青年漫画や四コマ、BLなど漫画はどれも好きですが、特に少女マンガが大好きです。

いるかMBAでは1年ほど前から教室で講義をしたり、生徒さんの作品を見てアドバイスしたりしています。
実際の教室でも、漫画を描き始めたばかりの方から長く描かれている方、いろんな方がいます。
そこで〇〇さんにも少し質問をさせていただきます。

- ・お名前と年齢を教えてください。
- ・メールの受信に不都合な時間帯があったら教えてください。
- ・漫画を作った経験はなく、小学生の時に課題で描いたくらいと伺っています。
そのときはどんなものを描きましたか？
- ・好きな作家は誰ですか？

今一番ハマっている作品は？

- ・〇〇さんの絵を送ってください。
ラクガキ程度に描いたものでも構いません。
〇〇というマンガの絵を真似して描いた、というようなものでも OK です。
(完全にトレース・なぞり書きしたものだとは〇〇さん自身の絵柄が分からないので困りますが)
「漫画」になっていなくても、今まで何となくノートなどに描いてきた絵があれば、それを携帯のカメラで撮って、添付して送ってください。

- ・どのような漫画を描きたいですか？
(具体的な作品名でも、雰囲気だけでも)

通信添削では生徒さんにやりたいこと・描きたい漫画・あるいは今描きかけているもの、を伺って、そこから指導させていただくことが多いです。

〇〇さんは初心者と伺っていますので、そう言われてもなかなか出てこないかもしれませんね。

でももし今回通信添削を受けてみよう、と思ったキッカケに、

こういう感じのものが描きたい！と思いついた。

...でも、具体的にどうすればいいか分からない...

というようなことがあったとしたら、ぜひその思いついたイメージを私に教えてください。

楽しみに待っています。

今回のメールに対する〇〇さんのお返事は既定の月 8 回分には含まれません。

あまり構えず、自由に送ってみてください。

それでは今日からどうぞよろしく申し上げます。

いるか MBA

大沢あまね

ご返信ありがとうございました。

いるかMBAの大沢です。

それでは今回のメールからアドバイスに入りたいと思います。

質問への返答&画像ありがとうございました。

初心者と伺っておりましたので、今まで描かれた絵などどのくらいあるだろう？と思っていたのですが、たくさん送っていただき、楽しく拝見致しました。

■〇〇さんの絵■

表情が良いです！

女の子、男の子問わず、多彩な表情を描きたい、という気持ちの伝わってくる絵でした。

そして実際どの表情もいきいきとしていて、魅力的です。

描かれている表情から、繊細なものを拾い上げたいという方向性・センスを感じます。

これは一緒に描かれている花の描き方や、髪の毛の描き方などからも感じました。

この〇〇さんならではの部分を大事に育てていきましょう。

描きたいと思っているものも、どのくらい具体的にあるのか分からなかったのですが、しっかりイメージされてるものがあって嬉しく思いました。

今後の進め方について、私からの提案です。

漫画製作はアナログの場合おおざっぱにいつて、

1 企画・プロット アイデアを出し、あらすじを決め、文章化する

↓

2 ネーム 絵コンテともいう コマわりをして、ストーリーを漫画の画面にする

↓

3 下描き 漫画用原稿 用紙に鉛筆で絵・セリフを描く

↓

4 ペン入れ インク・墨汁に専用のペンで下描きをなぞる

↓

5 仕上げ 消しゴムをかけ、スクリーントーンなどを貼る

と5つの工程があります。

ざっと見て分かるように、なかなか時間のかかるものです。

ですので私は初めて漫画を描かれる、という方は2～8Pくらいの読み切り漫画から描き始めるのが良いと考えます。

それで、伺った〇〇さんの今考えているお話、
Aのお話は、とても魅力的ですが

- ・主人公が男性
- ・設定、ストーリーが単純ではない

2点から、いきなり描くのは難しいと思います。

ですので、こちらは温めておき、何か女の子を主人公とした、2～8pの漫画を描いてみませんか？

そちらを1～2の工程まで、アドバイスしながら仕上げていくのが、1か月ならちょうどいいペースではないかと思います。

ですのでこれから、

- ・絵の指導
- ・2～8Pの話づくりの指導

両方を同時に行います。

■絵の課題1女の子の全身■

全身像に挑戦してみましょう！

添付の2点は私が教室で人体の描き方の講義をした際のレジュメです。

②のやり方を参考に、骨組み→肉付け→完成体、という順番で、女の子の全身像を、6～7等身で描いてみましょう。

動きをつけなくて構いません。

立ち姿をいくつか描いて、次回のメールに添付してください。

〇〇さんが送ってくれた絵の中で、ポニーテールの少女が振り向いているものの、顔・頭のバランスが取れているのに対し、首がうまくつながっていません。顔・頭を描くときは③の描き方を参考に、耳の下あたりから首の筋が出て鎖骨につながっているのだとイメージして描いてみてください。

レジュメ③の①で「円を描く」と言っていますが、「球を描く」イメージです。
そこに、円柱の首をつなげるのです。

こちらは送らなくていいので、課題とは別に、今後描くとき意識してみてくださいね。

■話の課題1女の子のキャラクターを決める■

たくさん送ってくれた女の子たち、いろんな表情をしていますね。
どんなときにこんなふうに笑い、泣いたり、悩んだりしてるのでしょうか？
どんな名前で、どんな友達がいて、どんな花が好きなのでしょう？

そんなことを考えながら、課題の女の子を描いてみてください。
それがオリジナルのキャラクターを生み出す芽になります。
キャラクターを考えるのは、絵を描きながらが一番だと私は考えます。

2～8Pで女の子を主人公に、と言われて何か浮かんだイメージはありませんか？
〇〇さんと似ている子、嫌いな子、憧れの子、...なんでもいいです。

全身像の女の子に、名前と設定を少し考えてつけてみて、次回のメールで教えてください。

どうしても、2～8pで、といわれても浮かばない、今考えている脱サラの人の話が今描きたい！ということでしたらご相談ください。
また、進めるペースが速すぎる・遅すぎると感じた場合も教えてください。

それでは次のメールを楽しみにしております。

大沢あまね